はなまき環境だより 第30回

回収されたプラスチック製容器包装の品質調査で13年連続「ＡＡＡ」評価

（公財）日本容器包装リサイクル協会では、家庭から資源ごみとして収集している食品トレイや発泡スチロールなどの「プラスチック製容器包装」のリサイクル率を向上させるため、市町村から回収した資源ごみに異物などが混入していないか毎年調査を行っています。本年度の調査で、花巻市から回収した資源ごみは、最上品質の「ＡＡＡ評価」を獲得しました。これはなんと、13年連続の評価です。

このように長年、最上品質の評価をいただいているのも、市民の皆さんが日頃から丁寧にごみを分別しているおかげです。リサイクルを効率的に進めるためには、リサイクルの支障となる異物や汚れなどを取り除いた状態で、再生事業者に引き渡すことが大切ですので、これからも資源の有効活用と循環型社会の実現に向けて、丁寧なごみ分別にご理解とご協力をよろしくお願いします。



▲調査を行ったプラスチック製容器包装



▲混入していた主な異物。左から容器包装以外のプラスチック製品など、他素材容器包装（缶、ビン、紙製容器包装）、その他

【問い合わせ】本館生活環境課（☎41-3543）

世界と花巻 The world and HANAMAKI vol.124

花巻市の国際交流員を紹介
初めまして、ヘルゼック・ロビンと申します

８月に花巻市の国際交流員に着任した、ヘルゼック・ロビンです。オーストリアの南に位置するグラーツ市出身の31歳です。子どもの頃に見た、映画「ラストサムライ」がきっかけで、日本の武道や戦国時代などが好きになりました。

日本のことをもっと知りたいと思い、在学していたウィーン大学では日本学を専攻しました。在学中、早稲田大学へ留学する機会があり、その際に受講した国際関係講座の教授の影響で、国際関係の仕事に興味を持つようになりました。

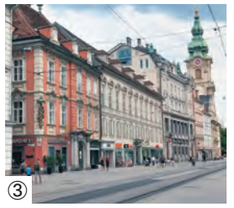
日本語も花巻市のこともまだ勉強中ですが、これからもっと花巻市、そして市民の皆さんの事を知りたいと思っています。まちで見かけたら、ぜひ声をかけてください。



①



②



③

①着任式で小原市長と対話するロビンさん②多文化共生推進のための職員研修で講師を務めたロビンさん③ロビンさんの出身地、グラーツ市の観光スポットの一つである「ヘレンガッセ」

市内企業紹介

花まき❖いいモノ・いいコト

株式会社PALTAC

◎企業情報
空港南2-10
☎0198-26-1921



①



②



③

①皆さんの暮らしを支える物流拠点「RDC東北」
②③自動化が進んだ工場内。デジタルと人力のそれぞれの良さを生かし、商品の出荷や仕分けは高い精度を誇っています

大阪府に本社を置く株式会社PALTAC（パルタック）は、1898年の創業以来、120年以上にわたり洗剤や化粧品、一般用医薬品などの生活必需品を扱う国内有数の卸売業者です。2009年に花巻流通業務団地内に物流拠点「RDC東北」を開設し、東北６県のドラッグストアやスーパー、コンビニなど約400店舗へ商品を供給しています。

皆さんが日用品や医薬品を当たり前に購入できる環境を支えている同社は、災害などの非常時でも生活に欠かせない商品を安定して供給できるよう、日頃から自家発電装置などの設備や、全国の物流拠点とのネットワーク連携などの仕組みを整備し続けています。

RDC東北には、社員・パートを合わせて約300人が在籍しています。2027年初夏には二枚橋に新拠点を開設予定で、地域雇用や物流体制のさらなる強化が期待されています。

＊市ホームページでは、より詳しい情報を掲載しています

広げよう活動の輪

市民活動団体紹介

唄や踊りでときめきを 岩手ときめき会

平成７年に、民謡の保存・伝承・普及を目的に結成した「岩手ときめき会」。日本の伝統文化である民謡から「ときめき」を得たいという思いから命名されました。

現在の会員は10人で、県内外の民謡大会に出場し、これまで数多くの賞を受賞しています。また、県内の福祉施設で唄や踊りなどを披露し、皆さんに楽しんでもらう活動も行っています。

令和７年５月には、創立30周年を記念したＣＤ『ときめき民謡集　いしどりや小唄とおはこの旅』を製作。「活動が会員の生きがいになっています」と、代表の川村さんはほほ笑みます。

来年10月に行われる日本民謡協会による全国大会への出場も決まっており、会員の皆さんは、これからもますます「ときめいて」いきたいと張り切っています。

同会では、唄や踊りを通じて、いつまでも健康で心豊かに過ごしたい仲間を募集しています。



▲岩手ときめき会の皆さん。写真右上が代表の川村さん

［問い合わせ］
岩手ときめき会
代表　川村　はつ子さん
（☎0198-47-2539）